

党代議士会であいさつする高木国対委員長
= 2 日 国会内



ペーパーレス化進む衆院

タブレットなど活用調査

国会でのペーパーレス化が前進——。公明党の高木陽介国会対策委員長は2日、国会内で開かれた党代議士会であいさつ

し、公明党の提案で衆院が今年度、タブレット端末など情報通信技術（ICT）機器の活用に関する調査を行うと報告。経費削減へ「調査結果を踏まえ、党内でも議論を重ねて今後の提案をしていきたい」と語った。

調査は、国会審議におけるタブレット端末などの活用について、幅広く多角的な観点から検討。主要先進国や地方議会の導入例、セキュリティ対策などを調べ、半年後をめどに報告書をまとめる。

公明党は、衆院議院運営委員会ですべてのタブレット端末の使用を認めれば相当のペーパーレス化ができると問題提起。

これを受け、2019年度予算に調査研究費として700万円が盛り込まれた。

経費削減へ公明の提案受け